



第108号 2025年10月1日発行

〒770-0855 徳島市新蔵町2-24 徳島大学 日亜会館3階
TEL (088)602-0151 FAX (088)602-0152 E-mail toku-sc@ouj.ac.jp巻頭
言

「大阪・関西万博で体験できる新社会」 徳島学習センター所長 橋爪 正樹

2025年度第1学期に放送大学をご卒業された皆様、誠におめでとうございます。学ぶことの喜びを体験されたかと思いますが、今後もぜひ学びを継続されることを期待しています。また、2025年度第2学期に入学された皆様、入学おめでとうございます。再入学された方々も、心機一転、新たな学びに挑戦していただければと思います。

現在、大阪夢洲で「大阪・関西万博」が開催されています。徳島県は四国にありますが、関西広域連合に加わっており、四国では唯一「大阪・関西万博」の関西パビリオンで出展しています。

今回の万博は「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、「持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献」と「日本の国家戦略Society 5.0の実現」をスローガンに開催されています。会場では、IoT、AI、ロボティクス、ビッグデータ、バイオテクノロジーなどの技術が紹介され、地球規模の課題解決を目指す新しい社会の体験ができます。会場内で現金は使用できず、すべて電子決済となっているほか、公式会場地図も紙媒体でなく電子データで公開されています。さらに、会場での混雑を避けるため、インターネット予約の導入など、新しい取り組みがなされています。万博会場へは、徳島駅からバスで片道3時間ほどなので、徳島から多くの方が訪れたと思いますが、万博が描く未来の社会を体験し、どうだったでしょうか。

私は、家族が行くというので、大阪までの高速バス以外の手配をしました。今回の万博はWebでチケットを購入するだけでは入場できず、万博公式サイトでまず利用者登録を行い、チケット登録と入場日時の予約が必要でした。会場への入場日時の予約では、ウェブサイトアクセスしてから3時間ほど待たされました。パビリオンの予約はその後なので、訪れたいパビリオンの予約を取ってから入場日時を決めることはできず、さらに多数あるパビリオンの中から訪れたいパビリオンをパソコンの画面を見て探す必要があり、その予約にも苦労しました。会場へのバスを利用するためにも、KANSAI MaaSのアプリをインストールし、会員登録のう

え利用日を指定して予約しました。その電子チケットはスマートフォンで受け取り、乗車時にスマートフォンの画面を自動改札機にかざす必要があります。徳島県にはそのような自動改札機が設置されていないため、その操作に慣れておらず、バスに乗る際にも戸惑うことになります。

そもそも万博は多くの人々が来場し、並んでパビリオンに入場するものと思っていました。それが、デジタルトランスフォーメーション(DX)の導入による事前予約により、並ばなくてもよく、現金も持ち歩かなくてよい、夢のような万博と思っておりました。しかしどうやら予約して入場できるのは一部のみで、予約しようとしても予約できず、「並んで入る万博」となっています。また、スマートフォンを持っても、それが使えないとパビリオンの当日予約、バスの利用、買い物、紙媒体での情報収集もできず、充電用のモバイルバッテリーも持ち歩かなければなりません。そのことから今回の万博では、Society 5.0が目指す次社会を体験できるだけでなく、デジタル弱者が感じる不自由さも体験できるかもしれません。

DXの導入は今回の万博だけでなく、放送大学でも進んでいます。Web通信指導、Web単位認定試験、Zoomを使ったライブWeb授業やハイフレックス授業など、インターネットを活用した学習が進み、学習環境の地域格差の解消も進めています。また、放送大学でのSDGs達成を目指し徳島学習センターでは紙媒体での情報提供削減を進めており、面接授業受講前の案内状の送付は、紙媒体で配布したシラバス内に記載しているため郵送を中止し、機関紙を希望者のみに郵送することとしました。

放送大学では、希望者には今まで通りの学生生活が送れるよう配慮していますが、大阪・関西万博と同様に、パソコンやスマートフォンが使えると快適に学生生活を過ごすことができます。そのため、徳島同窓会のご協力も得てパソコン教室を開催しています。今年度は例年通り学習センターで2回開催するほか、阿南市と美馬市でそれぞれ1回開催しますので、ぜひご利用ください。



お知らせ

2025年10月から、全国の学習センター・サテライトスペースは

現金（現金書留、郵便小為替を含む）の取扱いを終了して、

「キャッシュレス決済」になります。＊ご事情により利用が難しい方はご相談ください。

○対象となる支払い

- ・証明書等発行手数料
- ・学生証再発行手数料
- ・面接授業・ライブWeb授業の追加登録
(2026年度1学期から追加登録事務手数料として1科目につき200円必要となります)
- ・その他料金等預かり
(学研災保険料、面接授業交通費学生負担分など)
- ・文献複写手数料【窓口決済のみ】



○利用できるキャッシュレス決済

- ・クレジットカード【窓口決済、メール決済】
- ・電子マネー【窓口決済のみ】
- ・コード決済【窓口決済、メール決済】
- ・コンビニ決済【メール決済のみ】

※対応する決済方法は、窓口決済とメール決済とで異なりますので、決済時に確認してください。

※キャッシュレス決済時の「決済手数料」はかかりません。

※窓口での電子マネーなどのチャージはできません。

※キャッシュレス決済でのお支払いが確定した後の返金やキャンセルはできません。

(＊面接授業・ライブWeb授業で閉講等あった場合の授業料は後日、銀行等振込による返金に応じます。)

心の健康の回復と増進：ゼミの現在と関連の話題

客員教授 佐藤 健二(徳島大学教授)

「心の健康の回復と増進」をテーマとして、2025年5月からゼミを開始し、本原稿執筆時点(2025年8月24日)において4回を終えました。第1・2回は、私が各回「抑うつ」「不安・トラウマ」に関する認知行動療法について発表し、質疑応答しました。第3回目からは、1回に2名のゼミ生による発表が始まりました。第3回目前半は神経発達症(自閉スペクトラム症やADHDなど)について、その症状や支援の実際、後半はヨガに関して、その効果に関する心身医学系学会誌論文、理論的背景について発表がなされ、質疑応答となりました。第4回目前半は、実践的にヨガ理解を深め、後半は、健康寿命の延伸について、ご高齢ながら活躍している方々の考え方、生活習慣、生物学的特性について発表がなされ、質疑応答となりました。第5回目(9月)は、健康寿命に関する質疑応答の続き、性格に関する内容を予定しています。第6回目(10月)は、高齢期の諸問題に対する認知行動療法が予定されています。ゼミ生の専門性は、その他に、福祉領域における心理支援に基づくアイデンティティの確立やトラウマインフォームドケアなどがあり、今後も活発な発表と質疑が期待されます。

ゼミの発表予定は、11月以降が決まっています。それらを考えるに際して、示唆となるポイントとして、生物・心理・社会モデルの観点を指摘しておきます。と言うのも、ヨガの回にて、西洋医学との関係、また健康寿命の回では、生理学的内容に関する質疑があり、「心」の健康の回復と増進というテーマとはいえ、その生物学的基盤についても、理解しておく必要があるからです。

5, 6月のゼミで示したように、不安・抑うつはいずれも、生物学・心理学的基盤を有します。外・内界からの刺激(不安喚起場面など)に対して、感情との関連が深い扁桃体の過剰興奮、それに端を発して、コルチゾール、ノルアドレナリンやアドレナリンの分泌、それに伴うストレス反応

の増大が認められます。そして扁桃体の興奮を鎮める作用を有する神経伝達物質であるセロトニンの濃度が低くなっていることから、その濃度を高めるための薬物療法が実施されています。ここで重要なのは、大脳皮質の前頭葉の働き(理性的判断)は、不安・抑うつを鎮める機能を本来的に有しているのですが、不安・抑うつ時には、その機能の低下が認められることです。この点からは、扁桃体の過剰興奮を鎮めるとともに、前頭葉機能の増大を図ることが考えられます。抑うつ再発予防技法に応用されるマインドフルネス瞑想ですが、瞑想時に活発に働く脳部位として、前頭葉の背外側前頭前皮質(dorsolateral prefrontal cortex: dlPFC)が知られています。また、私の専門のテーマであるトラウマに関する感情や思考の筆記開示でも、短期間の記憶であるワーキングメモリが回復することがありますが、その部位も、この辺りと考えられています。つまり、不安・抑うつ・トラウマに関しては、その回復と増進について、こうした脳部位が考えられ、そこへの生物学的・心理学的技法が考えられるのであり、総合的に理解・実践する必要があるのであるということです。

私は20年前にも放送大学でゼミを担当しましたが、さまざまな人生経験、専門性を有するゼミ生による多角的な観点からの議論は有意義なものでした。20年後のそれも有意義な議論が続いており、益々の発展を祈念します。



2025年度 放送大学 徳島学習センター 公開講演会を開催しました!

□ 日時 2025年9月6日(土)13:00~16:00

□ 会場 鳴門市川東公民館及び妙見山

□ 参加者 44名

□ 内容 ・第Ⅰ部 徳島同窓生による放送大学紹介

講師 徳島同窓生 柳本 聖 岡本 充栄 大戸井 祥二

・第Ⅱ部 一般講演会「将軍塚と岡崎城―妙見山の近代史―」

講師 佐那河内村学芸監 石尾 和仁 先生

・第Ⅲ部 フィールドワーク「妙見神社と岡崎城趾」

講師 佐那河内村学芸監 石尾 和仁 先生





2025年度第1学期



ご卒業おめでとうございます。

2025年度第1学期で8名の方が卒業されました。

新たに学位記を授与された皆様にセンター職員一同お慶びを申し上げます。

☆教養学部☆

(敬称略)

生活と福祉コース 志摩 舎人、中野 洋子

心理と教育コース 高木 茂美、大川 和真

社会と産業コース 福井 滉己

人間と文化コース 野中 韶夫

情報コース 川上 正

ほか1名

卒業生からのメッセージ

卒業生の方からメッセージをいただきました。(順不同 敬称略)

2012年に放送大学に入学して、6年掛かって人間と文化を卒業しました。本学の入学目的は、私のキャリアアップや資格取得ではなく、生涯学習であり、無為徒食を避けるためとボケ防止もその理由だった。その後6年掛かって社会と産業・情報・生活と福祉の3コースを卒業できました。今年の2学期より心理と教育に入学する予定です。名誉学生にはあと2コースの卒業が必要となります。私は現在77歳になりますが、あと最低4年は掛かると思いますが、名誉学生を目指して頑張りたいと思います。(生活と福祉 志摩 舎人)

自由だからこそモチベーションの維持は難しいですが、マイペースに進めて卒業することができました。個人的に楽しかったのは面接授業で、知識豊富な大学の教授が対面で授業してくださるので、学ぶ楽しさを思い出すことができ大変良かったです。(社会と産業 福井 滉己)

4回目の卒業です。今回はコンピュータプログラミングと英語を中心に勉強しました。コロナ以降の様々な簡素化により放送大学の良い面が少し失われつつあるように感じます。オンラインだけで済ますことが多くなり、学友と会える機会が減りました。社会の状況に応じて良い方向に向かって欲しいです。次は社会と産業を選択しました。またこれからもご指導よろしくお願いいたします。関係者の皆様ありがとうございました。(情報 川上 正)

思えば入学の手続きから戸惑いを感じ、職員の方に助けて頂き、心理と教育コースに入学、認定心理師取得の要件を満す事により心理学を全体的に学ぶ事ができる事を知り、順次それに沿っての科目履修、それが道しるべになりました。困った時にはその都度、職員の皆様や面接授業でお友達になった先輩に助けを求め、お陰様で気がつけば無事に卒業ができました。皆様には感謝で一杯です。有難う御座いました。(心理と教育 高木 茂美)

仕事や家庭との両立は大変でしたが、無事に卒業することができました。ありがとうございました。

(生活と福祉 中野 洋子)

放送大学での学びは、私にとって大きな挑戦であり成長の糧となりました。通信教育という環境の中で、自分のペースで学習を進めつつ、先生方の熱意ある講義を通じて学ぶ喜びを実感できました。幅広い分野に触れたことは、知識だけでなく物事を多面的に捉える姿勢を養うきっかけとなりました。これからもここで培った学び続ける姿勢を忘れず、社会に貢献できるよう努めていきたいと思います。(心理と教育 大川 和真)

公開講演会のようす



同窓生による放送大学紹介



一般向け講演会



フィールドワーク

面接授業追加登録のお知らせ

第2学期面接授業 徳島学習センター開設科目

★印の科目は日程の都合上追加登録はできません

科目区分		科目名	担当講師名	定員	日程	PC持参必須
導入	人間と文化	ベトナム人の国民性と行動原理 ★	Tran Hoang Nam	20名	10月18日・10月19日	
専門	人間と文化	16・17世紀の日本と欧州 ★	杉森 哲也	70名	10月18日・10月19日	
専門	社会と産業	光通信方式 ★	藤方 潤一	70名	10月19日・11月9日	
導入	人間と文化	英米文学を楽しむ ★	阿部 曜子	70名	10月25日・10月26日	
専門	生活と福祉	食と健康	朝倉 富子	30名	11月1日・11月2日	
専門	自然と環境	「鳴門・阿波の土柱」の地質探訪 ★	石田 啓祐	20名	11月1日・11月2日	
専門	心理と教育	心理学実験1	甲田 宗良	20名	11月8日・11月9日	○
導入	心理と教育	初学者のための臨床心理学	渡邊 悟	50名	11月15日・12月6日	
専門	生活と福祉	学校給食の管理と運用	辻 博子	70名	11月15日・11月16日	
専門	社会と産業	企業成長論	齋藤 敦	70名	11月29日・11月30日	
専門	社会と産業	コンクリートのレシピの作り方	橋本 親典	50名	11月29日・11月30日	
基盤	外国語	科学英語と口頭発表の基礎	Koinkar Pankaj Madhukar	20名	12月6日・12月7日	○
専門	自然と環境	植物生態学	田川 一希	20名	12月13日・12月14日	
専門	心理と教育	心理学実験2	高原 光恵	20名	12月20日・12月21日	○
導入	人間と文化	『第九』の世界初演と日本初演	石川 榮作	70名	1月10日・1月11日	

※10月18日～30日の間に授業が始まる科目については、業務の都合により原則として追加登録の対象外となります。ただし、一部の学習センターでは、先着順で追加登録を受け付ける科目もあります。対象科目や申請方法については、面接授業ウェブサイトや各学習センターのウェブサイトでお知らせします。【10月初旬より随時公開】

2025年度第2学期面接授業 追加登録について
「2025年度第2学期面接授業開設科目一覧」P.10～14参照

面接授業追加登録の流れ

① 面接授業空席発表

発表日時	空席状況の確認方法
10月17日(金)15:00	A:学習センター/サテライトスペースにある掲示版で確認 B:放送大学トップページ→在学生(WAKABA)→システムWAKABAへログイン →学内リンクの「面接授業(第2学期)のページ」→お知らせの「空席状況のお知らせ」

② 面接授業事前申請受付 開設する学習センターごとに受付

事前申請の受付	申請方法
10月17日(金)15:00 から 10月22日(水)13:10 まで	次のいずれかの方法により申請 【Googleフォームから申請】 各学習センターWebサイトの「お知らせ」を参照 【学習センター/サテライトスペース窓口で申請】 追加登録申請書 ※追加登録申請書の郵送も可能ですが、その場合は10月22日(水)午前必着



当選科目の連絡	連絡方法
10月23日(木)	キャンパスメールへ「抽選結果」及び「メール型決済」についてお知らせ



授業料納入	授業料納入方法(キャッシュレス決済)
10月30日(木)まで ※落選した科目は受付できません。 ※キャッシュレス決済支払確定後の返金・キャンセルはできません。(ただし、閉講等あった場合の授業料は後日、銀行等振込による返金に応じます。)	次のいずれかの方法により納入 【窓口】学習センター/サテライトスペース窓口 ・キャッシュレス決済で所定の授業料納入 授業料:1科目6,000円×当選科目数(2単位科目は12,000円) 【メール型決済】 ・メール型決済で所定の授業料納入 授業料:1科目6,000円×当選科目数(2単位科目は12,000円) ※現金(現金書留、郵便小為替を含む)の取扱いはありません。

③ 面接授業先着申請受付(事前申請で満席とならなかった科目)

空席確認	空席状況の確認方法
10月23日(木)15:00以降	A:学習センター/サテライトスペースにある掲示版で確認 B:放送大学トップページ→在学生(WAKABA)→システムWAKABAへログイン →教務情報 → 科目登録申請 → 空席照会 → 希望の科目を検索



申請	申請方法
10月23日(木)15:00 から 原則として開講日の7日前まで ※期限を過ぎた場合は、受付できません。 ※追加登録受付期限前であっても、定員に達し次第受付を締め切ります。	先着順に窓口もしくは郵送にて受付 【窓口】開設学習センター/サテライトスペース窓口で申請 ・追加登録申請書 ・キャッシュレス決済で所定の授業料納入 授業料:1科目6,000円×当選科目数(2単位科目は12,000円) 【郵送】開設学習センターの面接授業担当宛 ・追加登録申請書 ・メール型決済通知後支払い 授業料:1科目6,000円×当選科目数(2単位科目は12,000円) ※現金(現金書留、郵便小為替を含む)の取扱いはありません。

通信指導について

「学生生活の葉」教養学部 P.67～71, 大学院 P.72～77



通信指導は原則Web提出となっています。

「Web通信指導」による提出を基本とし問題冊子は送付されません。

郵送提出科目のみ「郵送提出」により実施します。なお、履修科目の通信指導問題は10月上旬に授業共有ファイル（システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル）にアップロードされます。

郵送提出科目 「市民自治の知識と実践（'21）」「日本美術史の近代とその外部（'18）」
「空間と政治（'22）」「文学批評への招待（'18）」

通信指導を提出しなければ単位認定試験の受験資格は得られません。必ず期限内に提出してください。

※パソコン・ネットワークのトラブルや郵便事情により間に合わなかった場合でも未提出扱いとなります。余裕をもって取り組んでください。

提出期間	2025年11月6日（木）10:00～11月26日（水）17:00 *郵送* 2025年11月12日（水）～11月26日（水）《必着》
通信指導 問題	10月上旬にシステムWAKABAの授業共有ファイル（システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル）にアップロードします。
Web提出が 困難な方へ	「単位認定試験受験場所変更願」で受験場所を「学習センター」にして提出すると、問題一式が送付されます。
提出状況 の 確 認	Web通信指導トップページ画面において「科目一覧」の各科目の欄内に「提出済（送信済）」と表示されます。システムWAKABAの画面は、目安として提出（送信）した日の翌日か翌々日に「受理」と表示されます。
自習型問題 の 解答・解説	通信指導の答案を期限までに提出した方には、自習型問題の解答・解説が通信指導の添削結果とは別便で送付されます。 12月25日頃までに届かない場合は大学本部へお問い合わせください。
評 価	提出された答案は添削され、結果が送付されます。通信指導に合格すると、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。【添削結果返送時期】 2025年12月末～2026年1月上旬 ☆択一式は1月8日、記述式は1月14日までに添削結果が届かない場合は大学本部にご連絡ください。

単位認定試験について

単位認定試験はWeb受験方式（一部の科目は郵送受験方式）にて行っております。試験期間中は、24時間いつでもご自宅等で受験できます。

◆郵送受験の科目【「行政学講説（'24）」「正多面体と素数（'21）」「日本美術史の近代とその外部（'18）」「量子化学（'19）」】については、Webは利用しないため、学習センターでの受験は実施しません。

自宅での受験が困難な方の 学習センター受験について

ご自宅にインターネット環境がない、またはパソコン操作が困難等の事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、次の様式・期間・宛先に申請の上、学習センター等で受験できます。

受験時に自分で操作できるように、必ず体験会に参加してください。

◆申請様式◆「単位認定試験受験場所変更願」
（「学生生活の葉」巻末様式15）

◆申請期間◆ 2025年10月1日（水）
～10月31日（金）必着

◆申請宛先◆

〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-1-1
放送大学学務部学生課 単位認定試験係

モバイル端末での受験について

モバイル端末（タブレット、スマートフォン）でも基本的には受験可能ですが、文字のサイズやレイアウトが機種によって異なりますので必ず、受験に使う機材で体験版を操作し、解答提出ができるか確認しておいてください。

単位認定試験体験版

Web単位認定試験の提出までの操作を体験できる「Web単位認定試験体験版」を公開しています。解答提出までの操作方法や、ご自身の受験環境での動作を確認するために、事前に体験版で操作しておいてください。

単位認定試験

操作体験会のご案内

12月・1月に学習センターで単位認定試験操作体験会を開催します。

◆センターで受験される方は必ず体験会にご参加ください。

◆自宅での受験に不安がある方も参加いただけます。
ご希望の方は電話にてお問い合わせください。

所長・客員教員のご紹介 & ゼミのお知らせ

教 員 名	研 究 分 野	相 談 日 時	ゼミ
橋爪 正樹 徳島学習センター所長 徳島大学名誉教授	電子回路工学	随 時	「新社会におけるエレクトロニクス」 第1金曜日 14:00～15:30 創られようとしているソサイエティ5.0という社会におけるエレクトロニクスについて学びます。（PCを使用します）
奥嶋 政嗣 徳島大学大学院教授	土木計画学 交通工学	第2・3 木 曜 日 10:00～ 12:30	「地方都市の社会基盤デザイン」 第2木曜日 10:30～12:00 社会基盤デザインの考え方とともに、社会基盤整備、リスクマネジメント、まちづくり、モビリティ社会について学び、これからの地方都市における方向性を考えます。
今井 芳枝 徳島大学大学院教授	がん看護学	水 曜 日 12:00～ 15:00	「がん看護学」 第2水曜 13:00～14:30 がんの病態、性質や治療、意思決定などを紹介するとともに、がん看護学について学びます。
佐藤 健二 徳島大学大学院教授	臨床心理学	第1・3 木 曜 日 9:30～ 12:00	「心の健康の回復と増進」 第3木曜日 10:00～11:30 心の健康の回復と増進に関して、社会心理学との接点の領域（不安、抑うつ、ストレス、トラウマなど）について、主に認知行動療法の観点から学びます。
豊田 哲也 徳島大学大学院教授	人文地理学 地域経済学	第2・4 木 曜 日 9:30～ 12:00	「地域課題の分析アプローチ」 第4木曜日 10:00～11:30 地域をめぐるさまざまな問題について、客観的・論理的に考察する方法を学びます。徳島県が持つ魅力や課題についても考えます。
山内 暁彦 徳島大学大学院 准教授	英米文学	水 曜 日 9:30～ 11:30	「古今東西の風刺文学」 第2水曜日 9:45～11:15 古今東西の文学作品における風刺やユーモアについて学びます。
川西 智也 鳴門教育大学大学院 准教授	臨床心理学	第2・4 金 曜 日 10:00～ 13:00	「コミュニティのなかでの心理支援」 第4金曜日 10:30～12:00 学校、児童養護施設、高齢者施設、自助グループなど、様々なコミュニティのなかでの心理支援について学びます。

学 習 相 談

- ・学習上の相談（効果的な学習方法・レポートのまとめ方などについて、所長および客員教員が直接相談に応じます。（30分程度）
- ・学習相談の日程は教員の都合により変更となる場合があります。相談希望の方は窓口、メール、電話などで事務室までお問い合わせください。

なお、上記の相談可能日時の中で、ゼミ開催時間以外で予約してください。

ゼミ受講

受講は無料です。

- ・事務室受付カウンターにある受講申込用紙で申し込むか、電話・メールにてお申し込みください。
- ・急な日程変更や中止になることがありますので、センターHP・センタースケジュールをご確認ください。

事務室だより

学生証の交付について

学生生活の栞【学部】p.23～25【大学院】p.34～37

新しく入学された方、全履修生で学生証の有効期限が切れた方に学習センター窓口にて学生証の交付を行っています。顔写真が未登録の方は発行ができません。写真の登録を済ませて窓口にお越しください。



■窓口での交付手続き

次のものを持参して、事務室窓口で交付を受けられます。

新規入学生 … 「入学許可書」

更新時期の方… 期限の切れた学生証

■郵送による交付申請

- 1) 「入学許可書」のコピー又は「有効期限の切れた学生証」
- 2) 返信用封筒(封筒に宛名明記、簡易書留料金の切手を貼付)
- 3) 新規入学者は本人確認のできる証明書のコピー(運転免許証等)

以上を同封の上、学習センターまで送付してください。

■紛失及び氏名変更等の再発行

「学生証再発行願」(「学生生活の栞」巻末にある様式8、大学院は様式7)にご記入の上、ご持参ください。再発行時のみ手数料500円が必要です。

証明書の発行について

学生生活の栞【学部】p.101～103【大学院】p.102～104

各種証明書の発行を行っています。

「学生生活の栞」巻末にある様式9、10(大学院は様式8、9)に必要事項を記入の上、学習センター窓口までお申し込みください。発行手数料(1通につき200円)をキャッシュレス決済などでの支払い確認後発行いたします。

「諸証明書交付願」はシステムWAKABA>キャンパスライフ>各種届出・申請様式からダウンロードできます。

なお、発行までに1～2週間を要する証明書もありますので、十分に余裕を持って請求してください。

■郵送による申請希望の場合は、

①諸証明書交付願

②返信用封筒(長形3号型封筒に宛名明記、110円切手を貼付)

以上2点を同封の上、学習センターまで送付してください。

発行手数料(1通につき200円)のキャッシュレス決済またはメール型決済でのお支払いが確認できましたら証明書を発行し送付いたします。

単位認定試験問題・解答等の公表

学生生活の栞【学部】p.80～【大学院】p.85～

2024年度第2学期・2025年度1学期の単位認定試験問題(全科目)と解答(一部)・解答のポイント等は、右記の期限迄システムWAKABA「学内リンク」にて掲載するとともに、視聴学習・図書室にて公表(閲覧のみ・撮影可)しています。

2024年度第2学期の問題・解答等

公表期限:2026年2月12日(水)まで

2025年度第1学期の問題・解答等

公表期限:2026年8月14日(金)まで

学割証(学生旅客運賃割引証)の発行

徳島学習センターで発行できるのは全履修生及び修士全学生・博士全学生のみが対象となるJR(乗車券・回数券)の割引証です。授業を受けるためなどに、自宅から学習センターまたは大学本部に通学する場合

に使用できます。

徳島学習センター発行の「利用の手引き」(p.12)および「学生生活の栞」(学部p.128～、大学院p.128～)を参照してください。

「学習センター利用の手引き」の紙媒体発行終了のお知らせ

2026年度より、「学習センター利用の手引き」は電子媒体のみの発行となります。つきましては、今後は当学習センターWebサイトにて公開いたしますので、在学生の皆様はWeb上でご確認ください。なお、発行の際には、その旨をキャンパスメールにてご案内させていただきます。

駐車場について

徳島大学本部駐車場は職員専用の駐車場となっており、学生の利用はできません。

ゼミや学習相談、視聴学習・図書室での学習などで学習センターを利用する際は、必ず、公共交通機関または近隣の有料駐車場を利用してください。自転車やバイクを利用の方は日亜会館南側駐輪場を利用してください。(土・日曜日利用可能です。)

Wi-Fi(WiFi-houdai)のオンラインでの利用申請について

学習センター内で個人のパソコン・スマートフォン・タブレットのWi-Fi接続ができます。

システムWAKABAよりオンライン申請できます。Wi-Fi houdaiは全国の学習センター及びBYOD方式の面接授業で利用できます。



【申請方法】

WAKABA>各種届出・申請様式>「無線LAN利用申請（オンライン）について」

*ページ内の「参考URL」を開いてオンラインで申請

【手順】

- 1) 情報セキュリティ研修を受講し、合格する。(所要時間は最低50分)
(システムWAKABA→自己学習サイト→情報セキュリティ研修)
- 2) 小テスト合格後にオンライン申請
 - ・氏名入力
 - ・無線LAN利用条件に同意
 - ・申請する
 - ・即時発行

*なお、認証用IDを失念した方は、申請画面で再度確認できます。

◆センターのWi-Fi接続に係るパスワードは変更できませんのでご注意ください。

◆県外の学習センターでも、同じIDおよびパスワードを使用してインターネット接続が可能です。(一部の学習センターを除く。)

閉所日2日制の導入について（2026年4月1日から）

機関誌「よしの川」(2025年7月1日発行)で予告していましたが、徳島学習センターでは、令和8年4月から閉所日2日制に移行します。

なお、徳島学習センターが閉所している際のお問合せは、当学習センターのメール(toku-sc@ouj.ac.jp)及び本部学生サポートセンター(TEL:043-276-5111)をご利用ください。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【令和8(2026)年4月1日からの閉所日】

- ・毎月曜日
- ・毎火曜日(ただし、同一週の日曜日に国民の祝日に関する法律に定める祝日がある場合は除く。)
- ・国民の祝日に関する法律に定める祝日及び休日
- ・12月29日から翌年1月3日までの日
- ・学長又は徳島学習センター所長が特に必要と認める日

図書室だより

★開所・閉所時間のお知らせ★

火曜～日曜 9:30～17:30

※閉室日 月曜・祝日

年末・年始(12/28～1/5)

視聴学習・図書室ご利用の際の注意

学習センター図書室内のDVD・CDは、室内でのみ閲覧・視聴することができます。貸出はできません。学習される際は室内にある専用端末からインターネット配信で視聴してください。放送授業のDVD・CDの貸出は本部で一括して行っております。

2025年1学期より、徳島学習センター図書室にある禁帯出以外の一般図書の貸出を再開しております。

*室内では録音・撮影・資料複製は固くお断りいたします。

*携帯電話・スマートフォン・電子辞書などの電子機器は音の出ない設定に切り替えてください。通話はラウンジにてお願いします。

◎入室の際にカウンターへ学生証をお預けください。

◎貴重品以外、学習に必要なない手荷物はコインロッカー(100円・使用後返金)へお預けください。

- ・図書資料の複写をご希望の場合は「文献複写申込書」にご記入のうえ、複写したい図書資料とともにカウンターへご提出ください。
(複写にあたっては一部制限があります。)

◆資料整理や機材の調整などで臨時閉室することもあります。その際は学習センターHPにてお知らせいたします。

◆毎月20日前後に、翌月の「図書室だより」を発行しております。ご利用ください。

尚、2025年度より、図書室からのお知らせは徳島学習センターのHPよりご確認ください。

「まなびの森」講演会

要申込

□徳島学習センターは、徳島県立図書館との共催で、毎月1回土曜に「まなびの森」講演会を開催しています。今年度7月から9月の開催状況は次のとおりです。

2025年7月19日（土）



サイバーセキュリティーの世界
— 脅威とその対策 —
鳴門教育大学情報基盤センター
所長・教授 曽根 直人

2025年8月16日（土）



日本刀から学ぶ材料の強さ
徳島大学名誉教授 英 崇夫

2025年9月20日（土）



「戦国初の革新児」・「華麗なる天下人」三好長慶 —戦国の世に『理世安民』を掲げるって、どんな人物？—
徳島県立総合高等学校
とくしま学博士 阿部 敏男

□ 今年度後期(10月から3月まで)の「まなびの森」講演会の内容は、次のとおりです。

参加には、電話による事前予約(☎088-602-0151)が必要です。

(※定員は各回40名で、申込受付は各講演会開催日の1か月前からです)

開催日時	内 容	講 師
10月18日(土) 13:00~15:00	“在台二世”文学者新垣宏一の紹介	徳島大学総合科学部教授 教授 荒武 達朗
11月15日(土) 13:00~15:00	豊臣秀吉の天下取りを支えたふたり—実弟大納言秀長と「天下一茶の湯名人」千利休—	四国大学文学部日本文学科 教授 須藤 茂樹
12月20日(土) 13:00~15:00	1970年頃からの気候変動について	徳島県立総合高等学校 とくしま学博士 森本 春男
1月17日(土) 13:00~15:00	徳島ヒストリー —城下町で暮らした人びと—	徳島市立徳島城博物館 主任学芸委員 根津 寿夫
2月28日(土) 13:00~15:00	徳島県の恐竜時代の地層と化石 —勝浦町での恐竜化石発掘調査を中心に—	徳島県立博物館 上席学芸員 辻野 泰之
3月21日(土) 13:00~15:00	コンピュータによる文字認識の過去・現在・未来	崇城大学(旧熊本工業大学) 元教授 木村 義政

同好会だより

徳島学習センターでは 現在2つの同好会が活動しています。参加希望のお問い合わせは学習センターまで。

英語翻訳同好会

"Every problem becomes very childish when once it is explained to you."

コナン・ドイル作、シャーロック・ホームズ『踊る人形』の一文です。直訳は「あらゆる問題は、一度あなたに説明されるととても幼稚なものになります」ですが、私は「どんな

謎も、解けてしまえば子供騙しに思えるものさ」と訳してみました。みなさんなら、どう訳しますか？

当同好会では、毎回数点の英文を各自で和訳し、訳文の違いから言葉の奥深さを味わいます。これまで、洋楽、映画、ゲーム、小説など、様々な英文を扱ってきました。使用ツールは自由。正誤を問うものでもないため、英語に自信がない方も気楽にご参加いただけます。

スマートライフ実践同好会

7月12日、「シニアのためのスマホ決済入門」講習会を徳島学習センターにて開催しました。参加者は5名。スマートフォンでの支払いに不安を感じている方を対象に、スマホ決済の種類や特徴、利便性と安全性についてご紹介しました。

今回は特に、「現金チャージによるコード決済」をおすすめの方法としてご紹介。あらかじめ自分で決めた金額だけをチャージして使うしくみなので、うっかり使いすぎる心配がなく安心です。さらに、スマホ画面で現在の残高をいつでも確認できるため、予算管理にも役立ちます。また、万が一スマホを紛失してしまっても、本体にロックをかけていれば、第三者による悪用のリスクはほぼありません。このように、安全性と利便性のバランスに優れた方法として、シニア世代にも使いやすいことを実感していただけました。

スマホ決済の利点のひとつである「ポイント付与」の事例としては、徳島市が実施しているポイント還元キャンペーンを紹介しました。実際の仕組みや具体的なメリットについて説明したところ、参加者から複数の質問があり、関心の高さがうかがえました。

本当は、支払い用のアプリをインストールするところまで体験していただきたかったのですが、時間の都合上、そこまで実施できなかったのが心残りです。

なお、今回の講習会は、公認サークル立ち上げに向けたイベントとしての位置づけもありました。会員条件は現時点では「60歳以上のシニア層」としていますが、今後は年齢制限の撤廃も視野に入れて検討していきたいと考えています。世代を問わず「スマートなデジタルライフ」の実現をめざし、今後の活動につなげていければと思っています。在学生の皆さまのご参加・ご登録を心よりお待ちしております。

第1回パソコン講習会を開催しました

8月2日(土)第1回目のパソコン講習会を徳島学習センター講義室にて開催しました。参加者は同窓会のスタッフを含めて6名。徳島学習センターの元山主幹が講師となり、キャンパスメールの確認とメールへの返信や「ライブWeb授業体験版」を一緒に体験して、センターで設定したZoomミーティングでZoomを使ってみました。



今後の パソコン 講習会

第2回目 10/18(土)

阿南市コスモホール 会議室



第3回 10/25(土)

美馬市ミライズ 会議のハコ



第4回 10/26(土)

徳島学習センター 講義室



スケジュール

【2025年10～12月】

は 閉所日
面接 は 面接授業

2025年 10月



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18 面接
19 面接	20	21	22	23	24	25 面接
26 面接	27	28	29	30	31	

2025年 11月



日	月	火	水	木	金	土
						1 面接
2 面接	3	4	5	6	7	8 面接
9 面接	10	11	12	13	14	15 面接
16 面接	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29 面接
30 面接						

2025年 12月



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6 面接
7 面接	8	9	10	11	12	13 面接
14 面接	15	16	17	18	19	20 面接
21 面接	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

★センターの臨時閉所、センターの行事の急なお知らせは「よしの川」表紙の右上に掲載している二次元コードから学習センターHPにアクセスしてください。

★ゼミの開講についてはセンタースケジュールを確認してください。

センタースケジュール



システムWAKABA



10月

1	火	放送授業開始	17	金	第2学期面接授業追加登録(～1/18)
3	金	オンライン授業開始	18	土	第2回パソコン講習会(阿南市)
5	日	学生研修旅行	25	土	第3回パソコン講習会(美馬市)
10	金	第2学期面接授業空席発表	31	金	大学院入試第1次選考可否通知発送
13	月	閉所日(スポーツの日)			

★センター開講授業

- 18・19 土・日 ベトナム人の国民性と行動原理
- 18・19 土・日 16・17世紀の日本と欧州
- 19 日 光通信方式【1時限～4時限】
- 25・26 土・日 英米文学を楽しむ

11月

1	土	2025年度卒業研究報告書提出期限	23	日	閉所日(勤労感謝の日)
3	月	閉所日(文化の日)	26	水	2026年度第1学期出願受付開始
6	木	通信指導提出開始	26	水	通信指導提出締切日【Web 17:00まで/郵送 必着】
15	土	大学院第2次選考(面接)			

★センター開講授業

- 1・2 土・日 食と健康
- 1・2 土・日 「鳴門・阿波の土柱」の地質探訪
- 8・9 土・日 心理学実験1
- 9 日 光通信方式(5時限～8時限、レポート)
- 15 土 初学者のための臨床心理学(1時限～4時限)
- 15・16 土・日 学校給食の管理と運用
- 29・30 土・日 企業成長論
- 29・30 土・日 コンクリートのレシピの作り方

12月

上旬		成績通知発表【司書教諭】	28	日	臨時閉所日
19	金	大学院入試第2次選考可否通知発送	29	月	年末年始閉所日(～1/5)

★センター開講授業

- 6 土 初学者のための臨床心理学(5時限～8時限・レポート)
- 6・7 土・日 科学英語と口頭発表の基礎
- 13・14 土・日 植物生態学
- 20・21 土・日 心理学実験2